

2025年日本国際博覧会 ICT 基本計画策定業務 事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 審査手法

事業者（3者）から提案のあった内容について、5名の評価委員による審査を行い、契約候補者を選定しました。なお、審査にあたっては、令和2年6月16日に事業予定者プロポーザル評価委員会を開催し、プレゼンテーション及び質疑応答を通して、評価委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 審査結果

（1）最優秀提案事業者（契約候補者）

アクセンチュア株式会社 評価点 84.8点 （提案金額 税込 168,300,000円）

（2）提案事業者（五十音順）

アクセンチュア株式会社、株式会社三菱総合研究所、

日建設計総合研究所・日建設計・電通共同企業体

評価点（申込順）

事業者①：83.3点

事業者②：80.6点

事業者③：84.8点

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- ・同種業務の実績が豊富であり、ノウハウや反省点等を本博覧会に生かせるのではないかと期待できる。
- ・スマートシティとの関わりについて明確であった。
- ・都市OSの構築に強みがある。

4. 評価委員会委員

（敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
野島 学	公益社団法人 関西経済連合会 理事・産業部長	データ活用やインフラ整備などの広い見識から審査いただくため。
齋藤 精一	株式会社ライゾマティクス 代表取締役社長	万博にも見識があり、専門的な立場から、提案内容の適格性・妥当性を審査いただくため。
三井 円	今橋総合法律事務所 弁護士	法律の専門家の立場から、提案内容の適格性・妥当性を審査いただくため。
坪田 知己	大阪府スマートシティ戦略部長	夢洲開発やスマートシティへの取組み、万博後のレガシーへの考え方に加え、ネットワークなどの技術的な側面から審査いただくため。
榮野 正夫	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 総務局長	万博開催者の立場から、提案内容について総合的に審査するため。

以上